

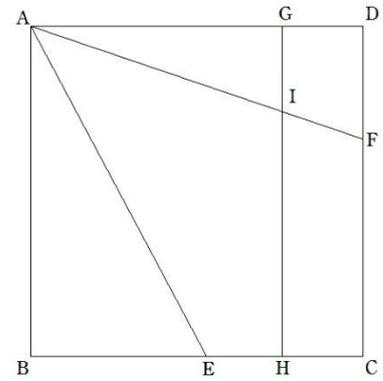
四角形 ABCD は 1 辺 $a+2b$ の正方形である。 ($a>0, b>0$)

BC 上に 2 点 E, F を $BE=a$, $EH=b$ となるようにとり, AD 上に点 G を $DG=b$ となるようにとり, GH 上に点 I を $GI=b$ となるようにとり, AI の延長と DC の交点を F とする。

このとき, 次の問いに答えよ。

(1) $\angle EAF$ を求めよ。

(2) DF を求め, $BE:EC=CF:2FD$ を証明せよ。



(解答)

(1) $\triangle AIG$ と $\triangle IEH$ は共に直角三角形で,
直角をはさむ 2 辺が $IG=EH=b$, $AG=IH=a+b$
従って 二辺夾角相等より $\triangle AIG \cong \triangle IEH$

よって $AI=IE$...①

$\angle HIE = \angle GAI$...②

$\angle AIE = 180^\circ - (\angle AIG + \angle HIE)$
 $= 180^\circ - (\angle AIG + \angle GAI)$ (②より)
 $= 180^\circ - (180^\circ - 90^\circ) = 90^\circ$...③

①, ③より $\triangle IAE$ は直角二等辺三角形
よって $\angle EAF = \angle EAI = 45^\circ$ ㊦

(2) $\triangle AFD \sim \triangle AIG$ であるから $\frac{DF}{AD} = \frac{GI}{AG}$

$\frac{DF}{a+2b} = \frac{b}{a+b}$ より $DF = \frac{b(a+2b)}{a+b}$ ㊦

$CF = CD - DF = a+2b - \frac{b(a+2b)}{a+b} = (a+2b) \left(1 - \frac{b}{a+b}\right)$
 $= \frac{a(a+2b)}{a+b}$

$\therefore CF:2FD = \frac{a(a+2b)}{a+b} : \frac{2b(a+2b)}{a+b} = a:2b$...④

また $BE=a$, $EC=2b$ であるから

$\therefore BE:EC = a:2b$...⑤

④, ⑤より $BE:EC = CF:2FD$ が成り立つ。㊦